

評価シート(平成23年度アクションプラン 自己評価結果)

○…実施済・実施中 □…未完・変更あり ×…実施できず

広域性の発揮

No.	取り組み事項	実施状況	具体的な実施内容、予定、未定理由等
<b>1 市町村図書館等のバックアップ、利用促進</b>			
1	・遠隔地利用者予約サービス(仮称)を利用した協力貸出の実施	×	複数館に打診したが、協力を得られず、実施は困難である。宅配(有料)など、別の方法で非来館者へのサービスを検討すべきである。
2	・遠隔地利用者返却サービス協力館の増加に向けた協力要請の実施	○	各館に県図書館として拡大の意思があることを伝えたが、新たに実施を検討している図書館はない。
3	・円滑な相互貸借実施のための全県的な相互協力ハンドブックの作成 ・公民館図書室との連携強化	○	「岐阜県図書館協力ハンドブック」を作成した。
4	--公民館図書室への定期配送便の運行	○	4月より公民館図書室を定期配送の対象先に組み入れた。
5	--公民館図書室への資料選定のための情報提供	□	公民館巡回、意見交換会などの機会に要望を確認したが、資料選定のための情報提供を望む意見はなかった。公民館図書室からの主なニーズとしては、研修機会の充実があり、今後は研修や出前講座等を通じた公民館図書室支援を図る。
6	・図書館職員向け研修の充実 --当館の児童コーナー・児童図書研究室の場を研修に活用	□	当館主催の児童サービス実践研修講座の会場とする予定だったが、参加者多数のため会場を変更した。しかし、児童コーナー及び児童図書研究室にある講座関連の資料を展示・紹介するなど資料を活用することはできた。図書館職員向け研修については継続して実施しており、その実施場所については、研修テーマに応じて最も適切な環境を選択していく。
7	・出前講義の拡大を図るため周知に努めるほか、地区別意見交換会等を積極的に実施	○	出前講義の要項を各市町村図書館等へ送付し、周知を図った。
8	・県内図書館が作成したデジタル資料を集約するためのポータルサイト構築に向けた調査	○	各館ホームページを巡回して調査したが、デジタル化を実施している図書館は少なく、ポータルサイト構築は時期尚早である。まず、当館ホームページに、デジタル資料を公開している県内サイトへのリンクを掲載した。
9	・県内図書館ボランティア活動の向上・活性化のため、ボランティア実態調査を実施し、各図書館へ情報提供	□	平成23年度中に調査内容を決定した。平成24年度に調査を実施する。
10	・平成22年度に作成・配布した図書館MAPを積極的に活用 <b>2 学校図書館への支援を中心とした、子どもの読書活動の推進</b>	○	各種会議等で配布した。
・職員研修、選書に役立つ情報提供など、「岐阜県子どもの読書活動推進計画～第2次～」で県図書館に求められている役割の推進			
11	--セット文庫を活用した指導事例および児研パックの広報による利用促進	○	各学校へセット文庫の活用事例をメールで送付した。出前講座や当館主催の研修等で児研パックの案内を行った。平成23年度の団体への児研パック貸出数は26セット(平成22年度の18件から増加)。平成23年度は新刊絵本パックの利用が増えた。
12	--広報媒体への子どもの読書推進に関連する行事等の情報提供	○	岐阜県図書館広報紙を各メディア(雑誌・新聞社、テレビ局等)に送付した。県内公共図書館「子ども読書の日」「こどもの読書週間」関連行事データを、当館ホームページの「児童図書研究通信あひの子」に掲載し、情報提供を行った。
13	・高校図書館の利用促進を図るため、リクエスト制度を積極的にPR <b>3 県行政機関等との連携</b>	○	校長会でリクエスト制度のPRを実施した。
・県行政機関からの利用促進・レファレンス増加に向けた方策の推進			
14	--県の職員研修所のカリキュラムの中での図書館活用研修を拡充	○	主事級3年目研修(7/21)にて研修を実施した。
15	--行政関連資料リストのメール配信	○	従来のメールマガジンにリストを添付する形で掲示板に投稿している。(県の方針として、情報提供はメールではなく掲示板を活用する旨通知があったことをうけ、5月発行分から掲示板に投稿)
・県行政機関との連携事業の実施			
16	--ぎふ清流国体と連動した企画展示の実施、映画会の開催	○	12月から「ぎふ清流国体展示」を開催している。
17	--健康医療情報コーナーを活用した行政連携の推進	○	11月に開催された「食品の安全・安心シンポジウム」(生活衛生課)にて案内チラシを配布した。
18	・県行政機関の政策立案や調査への能動的支援 ・県美術館との連携	○	質問のための専用フォームを情報ライブラリに設置し、随時受付している。
19	--「人形展」(仮称)と連携した企画	○	「笑いと幻想の世界-絵本の中へ-布山幸子」展を開催した(7月～10月)。
20	--美術館の企画展に関連したテーマの資料展示	○	閲覧室入口にて関連資料を展示している。
21	・専門図書館との相互協力体制の確立	○	専門図書館との連携会議を開催した。(8月)また、専門図書館とのコラボスファインダーを作成した。
22	・大学図書館との連携による事業やサービスの実施	○	新しい取り組みとして、岐阜大学を窓口とした返却サービスを3月から開始した。
<b>4 非来館者へのサービスの強化</b>			
23	・遠隔地利用者予約サービス(仮称)の実施	×	No.1と重複。
24	・学校教育への支援を中心とした郷土・地図情報に関する出前授業・講座の実施	○	9回実施した。(小学校教員6年目研修、高等学校教育課程講習会等)
<b>5 広報・宣伝の強化</b>			
25	・岐阜県図書館広報誌(仮称)の発行(館内配布およびホームページに掲載)	○	岐阜県図書館広報紙を隔月で発行している。
26	・相互貸借活性化のため市町村図書館と連携した広報を実施 --各館ホームページや利用案内等を活用した相互貸借PR	○	岐阜県図書館のパナーを作成し、図書館向けホームページで提供している。
27	・各種広報媒体への積極的な情報提供による広報を実施	○	岐阜県図書館広報紙を各メディア(雑誌・新聞社、テレビ局等)に送付した。(No.12と重複記述)

## 専門性の発揮

No.	取り組み事項	実施状況	具体的な実施内容等
<b>1 当館職員の専門性の向上</b>			
28	・レファレンス推進委員会にて、専門性の向上のための方策を推進 ー職員間で簡易レファレンス事例を共有化するためのツールを作成 ・パスファインダーの体系的な作成(1人1パスファインダー)	□	レファレンス共有化ツールについては、その有用性と作成に係る事務量から新たなものは作成しないこととし、国立国会図書館「レファレンス協同データベース」で代替する。
29	ー作成済みパスファインダーの分類、メンテナンスの実施	○	平成22年度に作成したパスファインダー38件について、改訂版を公開した。なお、新規作成したパスファインダーは14種である。
30	ー今後のパスファインダー作成に活かすために利用実態を把握 ・職員の分野別専門性の推進	○	配布枚数で実態を調査している。平成23年度は8,600枚を配布し
31	ー書架整理・選書を通じた分野別担当制の確立	○	継続して分野別担当制を実施している。
32	ー各書架担当者による開架閲覧室資料の見直しを通じた専門性の向上	×	開架閲覧室資料見直しのための統一的な指針を作成するなどの具体的な取り組みを実施することはできなかった。平成24年度の継続課題とする。
<b>2 専門性の高い資料の収集と提供</b>			
33	・専門雑誌の充実	○	工業・産業分野を中心に充実をはかった。購入雑誌を77誌増加し、332誌となった。
34	・開架閲覧室配架資料の見直し ー開架閲覧室の書架を調査研究に役立つ資料、各分野の基本書を中心に構成	○	臨時図書購入予算でレファレンスに役立つ資料、各分野の基本書を中心に選定し、開架資料を補強した。(既存の開架資料についてはNo. 32に記載。)
35	・学術論文データベース「CiNii」機関定額制の導入による学術論文の提供とレファレンスへの活用	○	CiNii(定額制)を導入。レファレンスで活用している。
36	・電子書籍の動向についての情報収集と課題の把握	○	他館の導入状況や、電子書籍の出版動向について随時情報収集を行なった。
<b>3 特色ある分野の強化と利活用</b>			
37	・岐阜県関係情報のデータベース作成の推進	○	随時更新を実施した。
38	・PDF資料(郷土資料、行政資料等)をはじめとするデジタル資料の保存および提供方法の確立	○	発行元の許諾が得られたものについては、印刷して図書又は雑誌として受け入れを行なった。中性紙を購入して印刷した。
39	・郷土資料のデジタル化(約300冊) ・児童図書研究室資料の利活用の推進	○	獅子門道統から寄贈を受けた俳書123冊について、デジタル化を委託し、作業を完了した。
40	ー児童図書研究室研究図書の配架場所の見直し	○	平成23年度は、児童図書研究室内の分類番号70の資料について精選作業を実施した(2月～3月の休館中)。
41	ー県内図書館向けに児童図書研究室ニュース(仮称)を発行	○	企画課の「相互協力通信」を活用し、「児童図書研究室通信プチあひるの子」と題して、9月からニュースの発行を開始した。
42	ー児童図書研究室資料を活用した団体の成果を収集し共有化 ・地図資料の積極的な活用	○	上記「児童図書研究室通信プチあひるの子」3月号にて、バック等を活用された団体の成果や声を紹介した。なお、平成23年度の特別貸出件数は85件で、平成22年度の63件から増加した。
43	ー岐阜市歴史博物館の企画展示への資料貸出	○	企画展「古地図～地域から世界へ～」に貸出を行なった。(前期4/22～5/29に展示)
44	ー児童生徒徒地図作品展の積極的な広報	○	平成22年度とほぼ同数の応募があった。

## 経営の視点

No.	取り組み事項	実施状況	具体的な実施内容等
<b>1 経営方針の明確化</b>			
45	・図書館のミッション・ステートメントの提示	○	3月に策定した。「岐阜のひとづくり、まちづくり、ものづくりを支えます」
46	・建設予定の岐阜市立図書館新館構想を見据えた経営方針の確立	○	新市立図書館との機能分担について、平成24年度のアクションプランに一部盛り込む他、引き続き市立図書館の計画をふまえた上での経営方針を検討した。
<b>2 施設の充実と管理の効率化</b>			
47	・1階・2階開架閲覧室に日除けのためのロールスクリーンを設置	○	日除け対策のためのロールスクリーンおよび日除けブラインドを、2月～3月の休館期間に設置した。
48	・自動貸出機の増設	○	2月に増設し、2台となった。
49	・指定管理者制度の導入の検討等、施設管理部門の効率化のための対応	○	効率的な図書館施設の運営を図るため、委託業務仕様書の見直しを図った。
50	・閉架書庫の増設	○	2月～3月の休館中に、旧世界分布図センターに書架(約29,000冊分)を新設した。
51	・2階企画展示スペースのリニューアル	○	2月～3月の休館中に、閉架書庫と一体的に改修を行い、企画展示スペースの有効活用を図った。
<b>3 業務の効率的な運用の推進</b>			
52	・総合案内窓口の利用促進と、利用状況を把握した改善	○	総合案内担当者と第一カウンター担当者との情報交換を毎日継続的に実施している。また、9月に双方の意見交換会を実施した。
53	・雑誌スポンサー制度の活用	○	H23年3月時点で4者12誌だったが、6月に1者辞退の申し出があった。現在、3者9誌の寄贈を受けている。
54	・寄贈受入による雑誌バックナンバーの欠号補充	○	県内公共図書館・議会図書室の除籍雑誌をもらい受け、補充を順次行った。
<b>4 自己評価および外部評価の実施</b>			
55	・図書館評価における目標値の見直し	○	平成23年度評価に新たな項目(満足度)を追加した。平成24年度以降の目標について修正を行なった。
56	・県民のニーズを的確に把握するため、アンケート調査を実施	○	11月～12月にアンケート調査を実施し、結果を公開した。

評価シート 数字目標値達成状況 ※平成23年度第2回岐阜県図書館協議会の指摘を受け、目標値を修正。

広域性の発揮のための具体的数字目標値

指標		H22	H23	H25	評価
県図書館相互貸借貸出冊数	目標	21,000冊	<b>15,000冊</b>	15,000冊	B
	実績	13,489冊	<b>13,010冊</b>		
	達成率	64%	<b>87%</b>		
県図書館ウェブサイトアクセス件数	目標	350,000件	<b>350,000件</b>	350,000件	B
	実績	315,830件	<b>272,155件</b>		
	達成率	90%	<b>78%</b>		
市町村図書館への出前講座等	目標	18回	<b>20回</b>	20回	B
	実績	18回	<b>16回</b>		
	達成率	100%	<b>80%</b>		
県内図書館職員向け研修における満足度指数	目標	80%	<b>85%</b>	90%	A
	実績	88.0%	<b>93.3%</b>		
	達成率	110%	<b>110%</b>		
セット文庫貸出校数	目標	97校	<b>100校</b>	100校	B
	実績	96校	<b>71校</b>		
	達成率	99%	<b>71%</b>		
県行政機関（県職員）からのレファレンス件数	目標	35件	<b>44件</b>	53件	B
	実績	40件	<b>35件</b>		
	達成率	118%	<b>80%</b>		
数字目標値についてのコメント（自己評価）					総合評価
・相互貸借貸出冊数、ウェブサイトアクセス件数、セット文庫貸出校数、県行政機関からのレファレンス件数は目標値を下回っただけでなく、平成22年度実績と比較しても低下した。					B

専門性の発揮のための具体的数字目標値

指標		H22	H23	H25	評価
県図書館レファレンス件数	目標	9,800件	<b>8,026件</b>	8,800件	A
	実績	7,654件	<b>8,026件</b>		
	達成率	78%	<b>100%</b>		
県図書館レファレンス満足度	目標	-	<b>80%</b>	90%	B
	実績	69.0%	<b>73%</b>		
	達成率	-	<b>91%</b>		
県図書館パスファインダー作成件数	目標	30件	<b>50件</b>	90件	A
	実績	37件	<b>51件</b>		
	達成率	123%	<b>102%</b>		
県図書館郷土関係等二次的資料作成件数	目標	11件目着手	<b>40件</b>	100件	A
	実績	20件	<b>75件</b>		
	達成率	182%	<b>188%</b>		
児童図書研究室資料のパッケージ作成件数	目標	5件	<b>7件</b>	10件	A
	実績	5件	<b>10件</b>		
	達成率	100%	<b>143%</b>		
数字目標値についてのコメント（自己評価）					総合評価
・目標に達しなかった項目もあるが、すべての項目において平成22年度を上回ることができた。					B

効率性の発揮のための具体的数字目標値

指標		H22	H23	H25	評価
所蔵資料利用率	目標	H21より増加	103%	117%	B
	実績	93.3%	85.2%		
	達成率	96%	83%		
雑誌スポンサーによる寄贈雑誌種数	目標	-	12タイトル	12タイトル	B
	実績	12タイトル	9タイトル		
	達成率	-	75%		
自動貸出機による貸出冊数	目標	185,000冊	277,000冊	-	C
	実績	146,418冊	134,504冊		
	達成率	79%	49%		
総合案内窓口満足度	目標	-	80%	90%	A
	実績	-	82%		
	達成率	-	103%		
窓口サービス満足度	目標	-	80%	90%	B
	実績	69%	74%		
	達成率	-	93%		
数字目標値についてのコメント（自己評価）					総合評価
・自動貸出機による貸出冊数は、全貸出冊数に占める割合としては昨年度と同等である（約15.4%）。					B

（参考指標）県全体のサービスの指標にかかわる具体的数字目標値

指標		H22	H23	H25
県内公共図書館貸出冊数（当館以外）	目標	-	11,010,000冊	11,800,000冊
	実績	9,941,690冊	10,181,050冊	
	達成率	-	92%	
県内公共図書館登録者数（当館以外）	目標	953,400人	988,600人	1,059,000人
	実績	935,273人	966,778人	
	達成率	98%	98%	
相互貸借定期便 県内図書館間利用数（冊）	目標	H21より増加	8,330冊	9,100冊
	実績	8,127冊	8,648冊	
	達成率	108%	104%	
同 県内・東海北陸地区利用数（冊）	目標	H21より増加	2,200冊	2,400冊
	実績	2,523冊	2,894冊	
	達成率	127%	132%	
県内外パスファインダー利用可能件数	目標	98件	152件	260件+ $\alpha$
	実績	131件	109件	
	達成率	134%	72%	
岐阜県内図書館障がい者サービス実施館（市町村図書館等34館中）	目標	17館	20館	24館
	実績	19館	20館	
	達成率	112%	100%	